

■第2学年（合計103時間）

★Sec=Section（各プログラムのセッション番号） ★WW=Word Web ★St=Steps ★OP=Our Project（パフォーマンス活動） ★PU=Power-Up
★知・技=知識・技能 ★思・判・表=思考・判断・表現 ★主=主体的に学習に取り組む態度
★L=聞くこと ★R=読むこと ★Si=話すこと（やり取り） ★Sp=話すこと（発表） ★W=書くこと

※本「年間指導計画・評価規準作成資料」は、実際に指導計画を作成される場合の一例です。
※「主な使用領域」「各時間の目標例」のうち、特に重点を置くべきと思われる領域は太字で大きく示しています。

月	時	課 Sec	題材・文の形式 本文の概要	主な言語材料 基本文(抜粋)	主な使用領域			各時間の目標例	評価規準例
	1		辞書を読んでみよう	辞書に書かれている情報について確認する。				(1時) 単語の意味や品詞の違いを理解するために、辞書を引くことができる。	【知・技】 (1時) ＜知識＞辞書に書かれている情報について理解している。 ＜技能＞単語の意味や品詞の違いを理解するために、辞書を引く技能を身に付けている。
4	8	1 ① ② ③	Start of a New School Year ① 対話：予定や計画を言える。 ② 対話：これからすることを言える。 ③ メール文：～のとき…。/ もし～ならば…。 カナダに引っ越すことになった美希のために、真央たちはお別れ会を計画し、実行する。美希はダニエルに感謝のメールを送る。	未来表現 / 接続詞 when / if ①I'm going to have a concert with Joe next Sunday. Is he going to sing? ②I'll answer it. It'll be dark soon. ③When you called me, I was in the yard. If you're free today, can you come to our concert?		R / Si / Sp / W	R / Si / Sp / W	(1時) 週末の予定について、聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 登場人物や自分がこれからしようと思っていることについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3時) 登場人物や友だちがいつ何をするのかについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (4-6時) 登場人物のお別れ会についてほかの人に伝えるために、教室やお別れ会での会話文やメールについて概要や要点を捉えることができる。 (7時) 登場人物のお別れ会についてほかの人に伝えるために、絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 (8時) ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、夏休みなどの予定について、理由や具体的な内容を伝え合うことができる。 ・外国人に自分の住んでいる地域を紹介するために、自分が住んでいる地域のおすすめについて、理由や具体的な内容とともに書くことができる。	【知・技】(L / Si / W) (1時) ＜知識＞未来表現 (be going to ～) などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞未来表現 (be going to ～) などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がこれからしようと思っていることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) ＜知識＞未来表現 (will) の用法などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞未来表現 (will) の用法などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分の予定について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (3時) ＜知識＞接続詞 (when, if) などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞接続詞 (when, if) などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や友だちがいつ何をするのかについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】(R / Si / Sp/ W) (4-6時) 登場人物のお別れ会についてほかの人に伝えるために、教室やお別れ会での会話文やメールについて概要や要点を捉えている。 (7時) 登場人物のお別れ会についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 (8時) ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、夏休みなどの予定について、理由や具体的な内容を伝え合っている。 ・外国人に自分の住んでいる地域を紹介するために、自分が住んでいる地域のおすすめについて、簡単な語句や文などを用いて、理由や具体的な内容とともに書いている。 【主】(R / Si / Sp / W) (4-6時) 登場人物のお別れ会の様子をほかの人に伝えるために、教室やお別れ会での会話文やメールについて概要や要点を捉えようとしている。 (7時) 登場人物のお別れ会についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、夏休みなどの予定について、理由や具体的な内容を伝え合おうとしている。 ・外国人に自分の住んでいる地域を紹介するために、自分が住んでいる地域のおすすめについて、簡単な語句や文などを用いて、理由や具体的な内容とともに書こうとしている。

月	時	課 Sec	題材・文の形式 本文の概要	主な言語材料	主な使用領域			各時間の目標例	評価規準例
				基本文(抜粋)	知・技	思・判・表	主		
5	1	St1	情報をつなげながらメモをとろう	マッピングでメモをとる。	L	Si	Si	〔1時〕 インタビューでより深い情報を得るために、マッピングなどを活用して情報を整理しながら、聞き取ったり伝え合ったりすることができる。	【知・技】 (L) 〔1時〕 ＜知識＞ マッピングの使い方を理解している。 ＜技能＞ マッピングの使い方の理解をもとに、登場人物が先週末したことについて聞き取る技能を身に付けている。 【思・判・表】 (Si) 〔1時〕 インタビューでより深い情報を得るために、マッピングなどを活用して情報を整理しながら、聞き取ったり伝え合ったりしている。 【主】 (Si) 〔1時〕 インタビューでより深い情報を得るために、マッピングなどを活用して情報を整理しながら、聞き取ったり伝え合ったりしようとしている。
	8	2 ① ② ③	Leave Only Footprints 対話：考えを言える。 対話：義務や命令について言える。 対話：必要性について言える。 カナダの学校に通い始めた美希は友だちのトムにハイキングに誘われ、トムのおじと3人でバンフ国立公園を訪れる。	接続詞 that / must / have [has] to ① I think (that) it's too early. I don't think I'll hear the phone. ② We must pick it up. You mustn't pick it. ③ We have to hurry. We don't have to.	L / Si / W	R / Si / Sp / W	R / Si / Sp / W	〔1時〕 登場人物や自分の考えについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 〔2時〕 ルールなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 〔3時〕 しなければならないことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 〔4-6時〕 登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについての会話文の概要や要点を捉えることができる。 〔7時〕 登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 〔8時〕 自分の考えを相手にわかってもらえるように、修学旅行で行きたい場所やペットにしたい動物について、理由とともに伝え合ったり、書いたりすることができる。	【知・技】 (L / Si / W) 〔1時〕 ＜知識＞ think (that ～)などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞ think (that ～)などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分の考えについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 〔2時〕 ＜知識＞ mustやmust notの用法などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞ mustやmust notの用法などの意味や働きの理解をもとに、ルールなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 〔3時〕 ＜知識＞ have to ～などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞ have to ～などの意味や働きの理解をもとに、しなければならないことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Si / Sp / W) 〔4-6時〕 登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについての会話文の概要や要点を捉えている。 〔7時〕 登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 〔8時〕 自分の考えを相手にわかってもらえるように、修学旅行で行きたい場所やペットにしたい動物について、理由とともに伝え合ったり、簡単な語句や文などを用いて、理由とともに書いたりしている。 【主】 (R / Si / Sp / W) 〔4-6時〕 登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについての会話文の概要や要点を捉えようとしている。 〔7時〕 登場人物の海外での体験をほかの人に伝えるために、カナダでのハイキングについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 〔8時〕 自分の考えを相手にわかってもらえるように、修学旅行で行きたい場所やペットにしたい動物について、理由とともに伝え合ったり、簡単な語句や文などを用いて、理由とともに書いたりしようとしている。
	1	PU1	天気予報を聞こう	カナダの天気予報を聞く。	L	L	L	〔1時〕 天気予報を聞いて、必要な情報を捉えることができる。	【知・技】 (L) 〔1時〕 ＜知識＞ 天気予報で使う語句や表現を理解している。 ＜技能＞ 天気予報で使う語句や表現の理解をもとに、カナダの天気予報について内容を聞き取る技能を身に付けている。 【思・判・表】 (L) 〔1時〕 カナダの天気予報を聞いている状況で、地名、天気、気温など必要な情報を捉えている。 【主】 (L) 〔1時〕 カナダの天気予報を聞いている状況で、地名、天気、気温など必要な情報を捉えようとしている。
	1	PU2	電話をかけよう	英語で電話をかける。	L	Si	Si	〔1時〕 いろいろな場面に応じて、自分の状況や用件などについて電話で伝え合うことができる。	【知・技】 (L) 〔1時〕 ＜知識＞ 電話で使う語句や表現を理解している。 ＜技能＞ 電話で使う語句や表現の理解をもとに、用件を聞き取る技能を身に付けている。 【思・判・表】 (Si) 〔1時〕 いろいろな場面に応じて、自分の状況や用件などについて電話で伝え合っている。 【主】 (Si) 〔1時〕 いろいろな場面に応じて、自分の状況や用件などについて電話で伝え合おうとしている。
	1	WW1	スープの材料	野菜、肉、調味料など	Si			〔1時〕 自分たちの好きなスープ作りに必要な材料について伝え合うことができる。	【知・技】 (Si) 〔1時〕 ＜知識＞ 食材に関する語句や表現を理解している。 ＜技能＞ 食材に関する語句や表現の意味の理解をもとに、自分たちの好きなスープ作りに必要な材料について伝え合う技能を身に付けている。

月	時	課 Sec	題材・文の形式 本文の概要	主な言語材料	主な使用領域			各時間の目標例	評価規準例
				基本文(抜粋)	知・技	思・判・表	主		
6	8	3	Taste of Culture ① 対話：自分のしたいことを言う。 ② 対話：動作について言う。 ③ 発表：行動の目的を言う。/～するための… 地域の祭りに来た真央たちは屋台料理について話す。ニューヨークの屋台料理について知り、オランダのハーリングについて調べて発表する。	〈to+動詞の原形〉（不定詞） / 〈動詞の-ing形〉（動名詞） ①I want to see your performance. ②I enjoy dancing every day. Please stop talking about it. ③I'll go to New York to study dance. I have a lot of things to do.	L / Si / W	R / Si / Sp / W	R / Si / Sp / W	(1時) 週末にしたいことなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 楽しんでいることについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3時) あるもののクイズについて、聞き取ったり伝え合ったりすることができる。 (4-6時) 登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチの概要や要点を捉えることができる。 (7時) 登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチについて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 (8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、将来なりたい職業について、理由とともに自分の考えを伝え合ったり、夢を実現するために必要なことについて書いたりすることができる。	【知・技】 (L / Si / W) (1時) ＜知識＞ to不定詞（名詞的用法）などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞ to不定詞（名詞的用法）などの意味や働きの理解をもとに、週末にしたいことなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) ＜知識＞ 動名詞などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞ 動名詞などの意味や働きの理解をもとに、楽しんでいることについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (3時) ＜知識＞ to不定詞（副詞的用法）などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞ to不定詞（副詞的用法）などの意味や働きの理解をもとに、あるもののクイズについて、聞き取ったり伝え合ったりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Si / Sp / W) (4-6時) 登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチの概要や要点を捉えている。 (7時) 登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 (8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、将来なりたい職業について、理由とともに自分の考えを伝え合ったり、簡単な語句や文などを用いて、夢を実現するために必要なことについて書いている。 【主】 (R / Si / Sp / W) (4-6時) 登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチの概要や要点を捉えようとしている。 (7時) 登場人物が学んだことをほかの人に伝えるために、世界の屋台料理に関する会話・スピーチについて、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、将来なりたい職業について、理由とともに自分の考えを伝え合ったり、簡単な語句や文などを用いて、夢を実現するために必要なことについて書こうとしている。
		1	SI2	文章の構成を考えよう				スピーチの構成	R
	7	4	OP4	「夢の旅行」を企画しよう グループプレゼンテーション ① モデルを確認し、グループで企画を練る。 ② チャットを通して、企画を洗練する。 ③ 本番の練習、協働学習で助言。 ④ 発表、評価、振り返り。	（これまでの復習）	L	Si / Sp / W	Si / Sp / W	(1時) 「夢の旅行」というテーマのスピーチを聞き取ることができる。 (2-4時) ・自分たちの「夢の旅行」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをすることができる。 ・相手のグループの「夢の旅行」についてもっとよく知るために、友だちのスピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを即興で伝え合うことができる。 ・友だちの「夢の旅行」について思ったことを伝えるために、自分が「行きたいと思った企画」と「じょうずだったグループ」について、書くことができる。
4			R1	Gon, the Little Fox	Reading（復習）				R
1		WW2	いろいろな形容詞	cheap⇔expensiveなど対義語の形容詞	Si			(1時) 形容詞の意味や働きの理解をもとに、絵の内容について伝え合うことができる。 【知・技】 (Si) (1時) ＜知識＞ 形容詞の意味や働きを理解している。 ＜技能＞ 形容詞の意味や働きの理解をもとに、絵の内容について伝え合う技能を身に付けている。	

月	時	課 Sec	題材・文の形式 本文の概要	主な言語材料	主な使用領域			各時間の目標例	評価規準例
				基本文(抜粋)	知・技	思・判・表	主		
9	8	4	High-Tech Nature ① 対話：2つのものを比べる表現 ② 対話：3つ以上のものを比べる表現 ③ 発表：同じ程度のを比べる表現 エミリーは父から、ハスの葉効果を利用したヨーグルトのふた、カワセミの形状を取り入れた新幹線の話聞く。ハチのロボットについて調べて発表する。	比較級 / 最上級 / as～as… ①The gray one is cuter than the yellow one. But it's more expensive than the yellow one. ②I feel June is the longest month of the year. I think it's the most wonderful month. ③I think this cup is as big as hers. Also, it's not as heavy as hers.	L / Si / W	R / Si / Sp	R / Si / Sp	(1時) 身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 気温や自分が「もっともへだ」と思うものについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3時) 身長や身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりすることができる。 (4-6時) 読んだ内容をほかの人に説明するために、生物をヒントにした技術についての会話文の概要や要点を捉えることができる。 (7時) 生物をヒントにした技術についてほかの人に伝えるために、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 (8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、自分の好きなものや大切なものについて、インタビューしたり理由とともに答えたりすることができる。	【知・技】 (L / Si / W) (1時) ＜知識＞比較級などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞比較級などの意味や働きの理解をもとに、身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) ＜知識＞最上級などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞最上級などの意味や働きの理解をもとに、気温や自分が「もっともへだ」と思うものについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (3時) ＜知識＞as ～ as…などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞as ～ as…などの意味や働きの理解をもとに、身長や身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】(R / Si / Sp) (4-6時) 読んだ内容をほかの人に説明するために、生物をヒントにした技術についての会話文の概要や要点を捉えている。 (7時) 生物をヒントにした技術についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 (8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、自分の好きなものや大切なものについて、インタビューしたり理由とともに答えたりしている。 【主】 (R / Si / Sp) (4-6時) 読んだ内容をほかの人に説明するために、生物をヒントにした技術についての会話文の概要や要点を捉えようとしている。 (7時) 生物をヒントにした技術についてほかの人に伝えるために、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) 自分の考えを相手にわかってもらえるように、自分の好きなものや大切なものについて、インタビューしたり理由とともに答えたりしようとしている。
10	8	WW3	楽器の名前	オーケストラなどで使われる楽器	Si			(1時) 自分が演奏したい楽器について伝え合うことができる。	【知・技】 (Si) (1時) ＜知識＞楽器に関する語句や表現を理解している。 ＜技能＞楽器に関する語句や表現の理解をもとに、自分が演奏したい楽器について伝え合う技能を身に付けている。
10	8	5	Work Experience ① 対話：～の仕方 ② 対話：様子・状態を言う。 ③ 発表：～に…をーする。 ダニエル、真央、健の3人は職場体験で経験したことについて話す。	how to ～ / 〈look+形容詞〉〈become+名詞[形容詞]〉 / 〈主語+動詞+人+もの〉 ①I don't know how to do it. ②You look tired. You'll become a good runner. ③I'll show you my score.	L / Si / W	R / Si / Sp / W	R / Si / Sp / W	(1時) やり方を知っているものなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) 登場人物や友だちの様子について、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3時) 登場人物や自分がしてほしいことについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (4-6時) 登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子についての会話文の概要や要点を捉えることができる。 (7時) 登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子について、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 (8時) •何かの仕方や人の様子について、相手にわかってもらえるように伝え合うことができる。 •忘れないようにするために、自分がもらったアドバイスでよいと思ったものについて、書くことができる。	【知・技】 (L / Si / W) (1時) ＜知識＞how to ～などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞how to ～などの意味や働きの理解をもとに、やり方を知っているものなどについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) ＜知識＞〈look+形容詞〉〈become+名詞[形容詞]〉などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞〈look+形容詞〉〈become+名詞[形容詞]〉などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や友だちの様子について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (3時) ＜知識＞〈主語+動詞+人+もの〉などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞〈主語+動詞+人+もの〉などの意味や働きの理解をもとに、登場人物や自分がしてほしいことについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】(R / Si / Sp / W) (4-6時) 登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子についての会話文の概要や要点を捉えている。 (7時) 登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 (8時) •何かの仕方や人の様子について、相手にわかってもらえるように伝え合っている。 •忘れないようにするために、自分がもらったアドバイスでよいと思ったものについて、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】 (R / Si / Sp / W) (4-6時) 登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子についての会話文の概要や要点を捉えようとしている。 (7時) 登場人物の体験をほかの人に伝えるために、職場体験の様子について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) •何かの仕方や人の様子について、相手にわかってもらえるように伝え合おうとしている。 •忘れないようにするために、自分がもらったアドバイスでよいと思ったものについて、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
10	1	PU3	レストランで食事をしよう	入店から注文までのやり取り	L	Si	Si	(1時) レストランで注文するために、自分の食べたいものやおすすめのメニューなどについて伝え合うことができる。	【知・技】 (L) (1時) ＜知識＞レストランで注文するときに使う表現を理解している。 ＜技能＞レストランで注文するときに使う表現の理解をもとに、相手が注文したものやおすすめのメニューについて聞き取る技能を身に付けている。 【思・判・表】(Si) (1時) レストランで注文するために、自分の食べたいものやおすすめのメニューなどについて伝え合っている。 【主】 (Si) (1時) レストランで注文するために、自分の食べたいものやおすすめのメニューなどについて伝え合おうとしている。

月	時	課 Sec	題材・文の形式 本文の概要	主な言語材料	主な使用領域			各時間の目標例	評価規準例
				基本文(抜粋)	知・技	思・判・表	主		
11	8	6	Live Life in True Harmony ① 対話：～される。 ② 対話：～によって…された【されました】。 ③ 説明文：～に知られている。 健はスティービー・ワンダーの曲や彼が音楽に込めた思いについて知る。	受け身 ① I think fresh cream is used. It's made in Hokkaido. ② It was built by Ashikaga Yoshimitsu. Was Ginkakuji temple built by him too? ③ Shirakawa-go is known to people around the world. All the houses are covered with snow.	L / Si / W	R / Si / Sp / W	R / Si / Sp / W	(1時) 身の回りのものについて、聞き取ったりクイズを出したりすることができる。 (2時) だれかによってされたものについて、聞き取ったり書いたりすることができる。 (3時) 原料や材料について、聞き取ったり書いたりすることができる。 (4-6時) スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する会話文の概要や要点を捉えることができる。 (7時) スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する会話文について、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話すことができる。 (8時) ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、みんなに知られている人やもの、イベントについて伝え合うことができる。 ・友だちに紹介するために、自分の好きな本や絵、マンガ、建物などについて、話したり書いたりすることができる。	【知・技】(L / Si / W) (1時) ＜知識＞受け身（肯定）などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞受け身（肯定）などの意味や働きの理解をもとに、身の回りのものについて、聞き取ったりクイズを出したりする技能を身に付けている。 (2時) ＜知識＞byを使った受け身とその疑問文などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞byを使った受け身とその疑問文などの意味や働きの理解をもとに、だれかによってされたものについて、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (3時) ＜知識＞by以外の前置詞を使った受け身などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞by以外の前置詞を使った受け身などの意味や働きの理解をもとに、原料や材料について、聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】(R / Si / Sp / W) (4-6時) スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する会話文の概要や要点を捉えている。 (7時) スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する会話文について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話している。 (8時) ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、みんなに知られている人やもの、イベントについて伝え合っている。 ・友だちに紹介するために、自分の好きな本や絵、マンガ、建物などについて、簡単な語句や文などを用いて話したり書いたりしている。 【主】(R / Si / Sp / W) (4-6時) スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する会話文の概要や要点を捉えようとしている。 (7時) スティービー・ワンダーについてほかの人に伝えるために、彼の曲や信念に関する会話文について、簡単な語句や文などを用いて、写真や絵を見て、相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) ・自分の考えを相手にわかってもらえるように、みんなに知られている人やもの、イベントについて伝え合おうとしている。 ・友だちに紹介するために、自分の好きな本や絵、マンガ、建物などについて、簡単な語句や文などを用いて話したり書いたりしようとしている。
		1	Si3 会話をつなげ、深めよう	相づち、疑問詞を使った疑問文など	Si			(1時) 自分の好きな人物について伝え合うことができる。	【知・技】(Si) (1時) ＜知識＞あいづちなどの会話の深め方を理解している。 ＜技能＞あいづちなどの会話の深め方の理解をもとに、自分の好きな人物について伝え合う技能を身に付けている。
	4	OP5	こんな人になりたい ポスター発表 ① モデルを確認し、グループで企画を練る。 ② チャットを通して、企画を洗練、原稿を書く。 ③ 協働学習で助言、ポスターの完成。 ④ 全グループのポスターを読む、評価、振り返り。	(これまでの復習)	R	R / Si / W	R / Si / W	(1時) ある人物について書かれたポスターの内容を読み取ることができる。 (2-4時) ・ある人物についてほかの人に伝えるために、その人物に関する情報について、即興で伝え合ったり、書いたりすることができる。 ・ある人物について知るために、友だちの書いたポスターを読んで、概要や要点を捉えることができる。	【知・技】(R) (1時) ＜知識＞不定詞や受け身などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 ＜技能＞不定詞や受け身などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、ある人物について書かれたポスターの内容を読み取る技能を身に付けている。 【思・判・表】(R / Si / W) (2-4時) ・ある人物についてほかの人に伝えるために、その人物に関する情報について、簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合ったり、書いたりしている。 ・ある人物について知るために、友だちの書いたポスターを読んで、概要や要点を捉えている。 【主】(R / Si / W) (2-4時) ・ある人物についてほかの人に伝えるために、その人物に関する情報について、簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合ったり、書いたりしようとしている。 ・ある人物について知るために、友だちの書いたポスターを読んで、概要や要点を捉えようとしている。
12	4	R2	Friendship beyond Time and Borders	Reading（復習）	R	R / W	R / W	(1-4時) ・トルコと日本間の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要点を捉えることができる。 ・自分の考えを伝えるために、国と国が友好関係を築くために大事なことについて、書くことができる。	【知・技】(R) (1-4時) ＜知識＞時間の経過や人物の心情を表す表現を理解している。 ＜技能＞時間の経過や人物の心情を表す表現の理解をもとに、トルコと日本の友情関係について、概要や要点を読み取る技能を身に付けている。 【思・判・表】(R / W) (1-4時) ・トルコと日本間の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要点を捉えている。 ・自分の考えを伝えるために、国と国が友好関係を築くために大事なことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】(R / W) (1-4時) ・トルコと日本間の友好関係について理解するために、トルコと日本に関する英文を読んで、概要や要点を捉えようとしている。 ・自分の考えを伝えるために、国と国が友好関係を築くために大事なことについて、理由も含めて簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。
	1	WW4	いろいろな前置詞	位置を表す前置詞	Si			(1時) 絵の内容について伝え合うことができる。	【知・技】(Si) (1時) ＜知識＞前置詞の意味や働きを理解している。 ＜技能＞位置に関する語句などの意味や働きの理解をもとに、絵の内容について伝え合う技能を身に付けている。

月	時	課 Sec	題材・文の形式	主な言語材料	主な使用領域			各時間の目標例	評価規準例			
			本文の概要	基本文(抜粋)	知・技	思・判・表	主					
1	8	7	A Gateway to Japan ① 対話：～してしまった。(完了) ② 対話：もう～してしまいましたか。/ ③ 発表：～したことがある【ない】。(継続) 真央たちは、日本のポップカルチャーが世界に与えてきた影響について知る。	現在完了（完了，経験） ①I've already read it. I've just started reading it. ②Have you taken a bath yet? No, I haven't. I haven't packed my bags yet. ③I've never seen Mt. Fuji. Have you ever climbed Mt. Fuji? I've climbed it twice.	L / Si / W	R / Si / Sp / W	R / Si / Sp / W	(1時) すでにしてしまったことやちょうど終えたことについて，聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) すでにしてしまったことやまだしていないことについて，聞き取ったり書いたりすることができる。 (3時) 原料や材料について，聞き取ったり書いたりすることができる。 (4-6時) 海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために，日本のポップカルチャーについての会話文の概要や要点を捉えることができる。 (7時) 海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために，日本のポップカルチャーについて，写真や絵を見て，相手に示しながら概要を話すことができる。 (8時) ・相手にわかってもらえるように，予定の進捗状況やこれまでの経験などについて伝え合うことができる。 ・ほかの人に伝えるために，自分の聞いた最も驚くような体験や経験について，書くことができる。	【知・技】 (L / Si / W) (1時) ＜知識＞ 現在完了（完了／肯定）などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞ 現在完了（完了／肯定）などの意味や働きの理解をもとに，すでにしてしまったことやちょうど終えたことについて，聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) ＜知識＞ 現在完了（完了／疑問・否定）などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞ 現在完了（完了／疑問・否定）などの意味や働きの理解をもとに，すでにしてしまったことやまだしていないことについて，聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (3時) ＜知識＞ 現在完了（経験）などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞ 現在完了（経験）などの意味や働きの理解をもとに，原料や材料について，聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Si / Sp / W) (4-6時) 海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために，日本のポップカルチャーについての会話文の概要や要点を捉えている。 (7時) 海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために，日本のポップカルチャーについて，簡単な語句や文などを用いて，写真や絵を見て相手に示しながら概要を話している。 (8時) ・相手にわかってもらえるように，予定の進捗状況やこれまでの経験などについて伝え合っている。 ・ほかの人に伝えるために，自分の聞いた最も驚くような体験や経験について，簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】 (R / Si / Sp / W) (4-6時) 海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために，日本のポップカルチャーについての会話文の概要や要点を捉えようとしている。 (7時) 海外での日本文化の人気をほかの人に伝えるために，日本のポップカルチャーについて，簡単な語句や文などを用いて，写真や絵を見て相手に示しながら概要を話そうとしている。 (8時) ・相手にわかってもらえるように，予定の進捗状況やこれまでの経験などについて伝え合おうとしている。 ・ほかの人に伝えるために，自分の聞いた最も驚くような体験や経験について，簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。			
		1	St4	相手にわかりやすい説明をしよう				相手が未知のものについて説明する手法	Si		(1時) 相手が知らないものについて，相手がわかるように説明することができる。	【知・技】 (Si) (1時) ＜知識＞ わかりやすい説明の順序を理解している。 ＜技能＞ わかりやすい説明の順序の理解をもとに，日本のものについて簡単な語句や文などを用いて話す技能を身に付けている。
		1	PU4	空港アナウンスを聞こう				便名，行先，状況を正確に聞き取る。	L		(1時) 空港アナウンスを聞き，必要な情報を聞き取ることができる。	【知・技】 (L) (1時) ＜知識＞ 空港アナウンスで使われる表現を理解している。 ＜技能＞ 空港アナウンスで使われる表現の理解をもとに，飛行機の運行状況の変更について聞き取る技能を身に付けている。
	2	7	8	A Hope for Lasting Peace ① 対話：ずっと～している。(継続) ② 説明文：ずっと～し続けている。 ③ 説明文：なし	現在完了（継続） / 現在完了進行形 ①I've practiced it since I was ten. How long have you been a black belt? ②We've been waiting for half an hour.	L / Si / W	R / Si / Sp / W	R / Si / Sp / W	(1時) 過去から現在まで続いていることについて，聞き取ったり書いたりすることができる。 (2時) これまでずっとし続けていることについて，聞き取ったり書いたりすることができる。 (3-5時) 登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために，広島平和記念公園の折り鶴についての会話文と記事の概要や要点を捉えることができる。 (6時) 登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために，広島平和記念公園の折り鶴について，写真や絵を見て，相手に示しながら概要を話すことができる。 (7時) どんな人物になりきったか相手にわかってもらえるように，その人の特技，ほしいもの，友だちなどについて，インタビューに答えたり，カードに書いたりすることができる。	【知・技】 (L / Si / W) (1時) ＜知識＞ 現在完了（継続）などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞ 現在完了（継続）などの意味や働きの理解をもとに，過去から現在まで続いていることについて，聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 (2時) ＜知識＞ 現在完了進行形などの意味や働きを理解している。 ＜技能＞ 現在完了進行形などの意味や働きの理解をもとに，これまでずっとし続けていることについて，聞き取ったり書いたりする技能を身に付けている。 【思・判・表】 (R / Si / Sp / W) (3-5時) 登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために，広島平和記念公園の折り鶴についての会話文と記事の概要や要点を捉えている。 (6時) 登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために，広島平和記念公園の折り鶴について，簡単な語句や文などを用いて，写真や絵を見て，相手に示しながら概要を話している。 (7時) どんな人物になりきったか相手にわかってもらえるように，その人の特技，欲しいもの，友だちなどについて，インタビューに答えたり，カードに書いたりしている。 【主】 (R / Si / Sp / W) (3-5時) 登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために，広島平和記念公園の折り鶴についての会話文と記事の概要や要点を捉えようとしている。 (6時) 登場人物の修学旅行での体験をほかの人に伝えるために，広島平和記念公園の折り鶴について，簡単な語句や文などを用いて，写真や絵を見て，相手に示しながら概要を話そうとしている。 (7時) どんな人物になりきったか相手にわかってもらえるように，その人の特技，ほしいもの，友だちなどについて，インタビューに答えたり，カードに書いたりしようとしている。		
1			St5	説得力のある主張をしよう	客観的な事実や具体的な理由とともに主張する。				Si	Si	Si	(1時) 相手に納得してもらえるような理由も含めて，自分の主張を伝えることができる。 【知・技】 (Si) (1時) ＜知識＞ 説得力のある主張の仕方を理解している。 ＜技能＞ 説得力のある主張の仕方の理解をもとに，理由を含めて自分の主張を伝える技能を身に付けている。 【思・判・表】 (Si) (1時) 相手に納得してもらうために，客観的な事実や具体的な理由を含めて，「夏と冬のどちらがよいか」というテーマについて自分の主張を伝えている。 【主】 (Si) (1時) 相手に納得してもらうために，客観的な事実や具体的な理由を含めて，「夏と冬のどちらがよいか」というテーマについて自分の主張を伝えようとしている。
1			PU5	メールで近況報告をしよう	事実に対して感想や意見をそえてメールを書く。				R	W	W	(1時) 自分の近況を報告するために，最近の出来事について，自分の感想などを含めながら，まとまりのある英文を書くことができる。 【知・技】 (R) (1時) ＜知識＞ メール文で使う表現や時制を理解している。 ＜技能＞ メール文で使う表現や時制の理解をもとに，ジャックのメール文について概要や要点を読み取る技能を身に付けている。 【思・判・表】 (W) (1時) 自分の近況を報告するために，最近の出来事について，自分の感想などを含めながら，簡単な語句や文などを用いてまとまりのある英文を書いている。 【主】 (W) (1時) 自分の近況を報告するために，最近の出来事について，自分の感想などを含めながら，簡単な語句や文などを用いてまとまりのある英文を書こうとしている。

月	時	課 Sec	題材・文の形式 本文の概要	主な言語材料	主な使用領域			各時間の目標例	評価規準例		
				基本文(抜粋)	知・技	思・判・表	主				
3	4	OP6	この1年で得た「宝もの」 自己PR ① モデルを確認し、構想を練る。 ② 本番の練習、協働学習で助言。 ③ 発表、評価、ポスター文集作り。 ④ ポスター文集を完成させる。	(これまでの復習)	L	Si / Sp / W	Si / Sp / W	(1時) この1年で得た「宝もの」というテーマのスピーチを聞き取ることができる。 (2-4時) ・この1年で自分が得た「宝もの」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをすることができる。 ・友だちのこの1年で得た「宝もの」についてもっとよく知るために、スピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを即興で伝え合うことができる。 ・友だちへ感謝のメッセージを伝えるために、自分の気持ちなどについて、書くことができる。	【知・技】(L) (1時) ＜知識＞ 動名詞や現在完了進行形などの既習の言語材料の意味や働きを理解している。 ＜技能＞ 動名詞や現在完了進行形などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、この1年で得た「宝もの」というテーマのスピーチを聞き取る技能を身に付けている。 【思・判・表】(Si / Sp / W) (2-4時) ・この1年で自分が得た「宝もの」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをする。 ・友だちのこの1年で得た「宝もの」についてもっとよく知るために、スピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合っている。 ・友だちへ感謝のメッセージを伝えるために、自分の気持ちなどについて、簡単な語句や文などを用いて書いている。 【主】(Si / Sp / W) (2-4時) ・この1年で自分が得た「宝もの」について伝えるために、自分たちの考えなどを整理し、写真や絵などを相手に示しながらスピーチをしようとしている。 ・友だちのこの1年で得た「宝もの」についてもっとよく知るために、スピーチを聞いて自分が感じたり、考えたりしたことを簡単な語句や文などを用いて即興で伝え合おうとしている。 ・友だちへ感謝のメッセージを伝えるために、自分の気持ちなどについて、簡単な語句や文などを用いて書こうとしている。		
		1	WW5	町の風景				身の回りの施設など	Si	【知・技】(Si) (1時) 自分が行きたい場所への行き方をたずねたり答えたりすることができる。	【知・技】(Si) (1時) ＜知識＞ 身の回りの施設などを表す語句を理解している。 ＜技能＞ 身の回りの施設などを表す語句の理解をもとに、自分が行きたい場所への行き方をたずねたり答えたりする技能を身に付けている。
		4	R3	Visas of Hope				Reading (復習)	R	R / W	R / W
		巻末資料	①Scenesのまとめ (Scenesの英文と日本語訳が掲載されているので、ペア活動や英文を書く練習ができる。) ②クイックQ&A ③英語の音声 ④英語のつづり字と発音 ⑤短縮形のまとめ ⑥数の言い方 ⑦アイディアの広げ方 ⑧不規則動詞活用表 (自己表現で過去の文を話す、書くときに参考にできる。) ⑨形容詞・副詞比較変化表 ⑩台所 ⑪単語と熟語 ⑫英語で「できるようになったこと」リスト ⑬Tryのまとめ (Tryを行う際に表現例を参考にする、トピックを選ぶ際に使用する。) ⑭いろいろな職業 ⑮日本の祝日・学校行事 【付録】 アクションカード1～4								